

記者発表資料

(県政)

県内初！高校生と「ここ滋賀」が連携した販売実習

2024年11月30日(土) 「大商マルシェ」開催！！

～現代の近江商人を目指す大津商業高校の生徒が、近江商人ゆかりの東京・日本橋でPR販売を実施～

実施内容

教育委員会で取り組んでいる「高校版DMO・観光ビジネスプロジェクト」事業の一環として、滋賀県立大津商業高校（以下、「大商」）の生徒6名が、滋賀県情報発信拠点「ここ滋賀」で、自らが厳選した滋賀の名産品のPR販売会を実施します。

PR販売のほか、ここ滋賀の観光コンシェルジュと共に来館者への観光案内業務を行うほか、アンケート調査や他県アンテナショップ視察を行うなど、「三方よし」の精神を胸に、近江商人ゆかりの東京・日本橋にある「ここ滋賀」において、滋賀の魅力を発信します。



「大商マルシェ」実施概要

【日時】 令和6年(2024年)11月30日(土) 10:30～16:00

【場所】 「ここ滋賀」1Fマーケット内（東京都中央区日本橋2-7-1）

【内容】 ①県産品のPR販売

（びんてまりキーホルダー、長命寺みそ、福祉作業所と共同開発したマルチスタンド）

②「ここ滋賀」観光コンシェルジュと共に観光案内業務を実施

③「滋賀県の観光」に関するアンケート調査

④近隣アンテナショップの現地調査

参考：PR販売商品の概要

●びんてまりキーホルダー（販売元：るーぶる愛知川）

「びんてまり」は、滋賀県愛荘町の伝統工芸品であり、「愛知川びん細工手まり保存会」のメンバーにより、作り続けられています。伝統工芸品の保存に関心があり、そのなかでも「びんてまり」に興味を持ち、夏休みに「びんてまりの館」を訪問し、「びんてまり」の歴史や「びんてまり」に込めた思いをお聞きすることができました。

「びんてまりキーホルダー」は、財布等につけることができ、「びんてまり」の魅力を身近に感じていただけます。



●長命寺みそ 500g（販売元：食産耕房）

近江八幡市で製造されている「長命寺みそ」は、近江八幡市の特産品「赤こんにゃく」とも相性がよく、田楽など味噌と赤こんにゃくを使った商品がたくさんあります。

「ここ滋賀」で販売されている「赤こんにゃく」と「長命寺みそ」を使ったレシピを考案し、PR動画を作成しました。多くのお客様に食をとおして、滋賀県に興味関心を持っていただけるよう心を込めて販売します。



●障害福祉サービス作業所「れもん会社」と共同開発したマルチスタンド

「琵琶湖の生き物・MLGs」をテーマに琵琶湖に生息するビワコオオナマズをモチーフとし、滋賀県産のヒノキを使用した「マルチスタンド」を開発しました。

「れもん会社」とは昨年度から共同で知育玩具等、商品の開発を行っています。

高校生が発案したアイデアをもとに作業所が商品化し、イベント等で販売しています。

琵琶湖をはじめ滋賀の豊かな自然をPRします。

